

小学校第6学年

算数

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから24ページまであります。問題用紙のあいている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。
- 3 解答用紙は、両面に解答らんがあります。解答は、全て解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、HB以上のこさの黒えんぴつ（シャープペンシルも可、ボールペンは不可）を使い、こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答時間は、45分間です。解答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 「算数」の解答用紙に、組、出席番号をまちがいのないように書き、マークらんを黒くぬりつぶしましょう。
- 7 問題用紙の最後に、この調査問題について質問があります。解答時間終りよう後、先生の指示で回答しましょう。

調査問題は、次のページから始まります。

1

ゆうまさんたちは、折り紙で遊んでいます。

(1) ゆうまさんは、折り紙を72枚^{まい}持っています。

ゆうまさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より28枚少ないです。

こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、下のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

ア $72 + 28$

イ $72 - 28$

ウ 72×28

エ $72 \div 28$

(2) たくみさんは、はじめに折り紙を何枚か持っていました。

ゆうさんから38枚もらって、全部で62枚になりました。

このことを、たくみさんがはじめに持っていた折り紙の枚数を□枚として式に表します。

下の **ア** から **エ** までの中から、正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア $62 + 38 = \square$

イ $\square + 38 = 62$

ウ $\square - 62 = 38$

エ $\square - 38 = 62$

2

トラック 1 台で、350 kg の米を運ぶことができます。



(1) まず、あやのさんたちは、このトラック 2 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えました。



 2 台	$350 \times 2 = 700$ で、 700 kg の米を運ぶことができます。
---------	---

次に、このトラック 16 台では、何 kg の米を運ぶことができるかについて考えています。



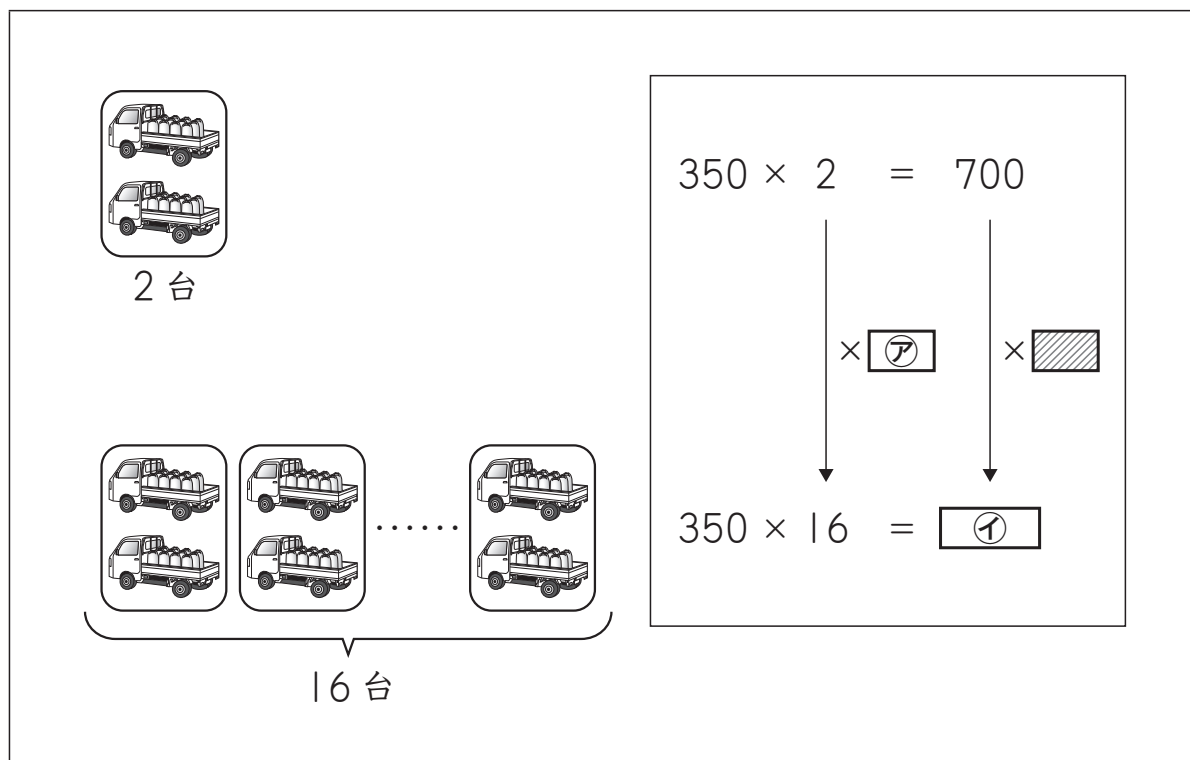
式は 350×16 です。筆算をしようかな。



	筆算をしなくても、 350×16 の答えを求めることができます。 2 台のときの米の重さをもとにすれば、16 台のときの米の重さがわかります。
--	--

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、 $350 \times 2 = 700$ であることをもとに、 350×16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、 350×16 のかける数「16」が、 350×2 のかける数「2」の何倍になっているかに着目しました。



上のアに入る数に着目すると、 350×16 の積イは、どのように求めることができますか。

アに入る数に着目したときのイの求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、アに入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、イに入る数も書きましょう。

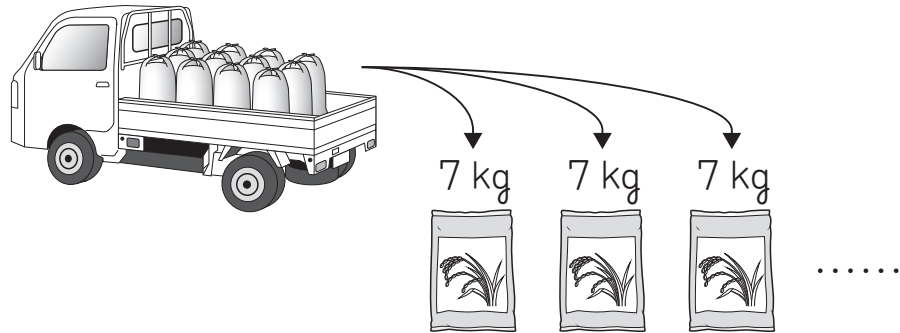
(2) あやのさんたちは、350 kg の米を 1 人に同じ重さずつ配ると、何人に配ることができるかについて考えています。



1 人に 7 kg ずつ配る場合を考えます。

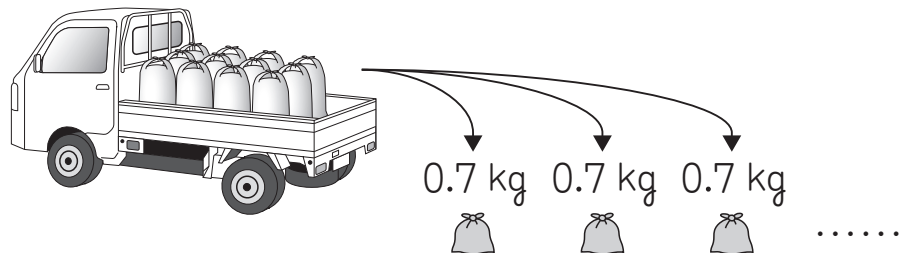
$$350 \div 7 = 50$$

50 人に配ることができます。



1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を考えます。

何人に配ることができるのでしょうか。



350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配る場合と、1 人に 0.7 kg ずつ配る場合を比べると、どのようなことがいえますか。

下の **1** と **2** と、**3** と **4** の中から、それぞれ選んで、その番号を書きましょう。

350 kg の米を 1 人に 7 kg ずつ配ると、50 人に配ることができます。

1 人に 0.7 kg ずつ配るとき、配ることができる人数は、

50 人より **1** 多い
2 少ない

です。

$350 \div 7 = 50$ です。

$350 \div 0.7$ の商は、50 より

3 大きい

4 小さい

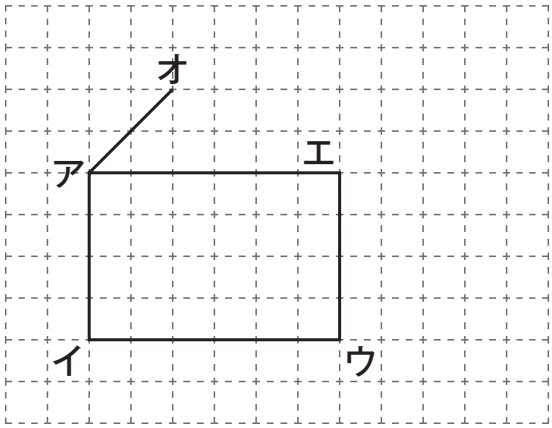
です。

3

ことねさんたちは、いろいろな立体について学習してきたことをふり返っています。

(1) 直方体の見取図を、方眼紙にかいています。

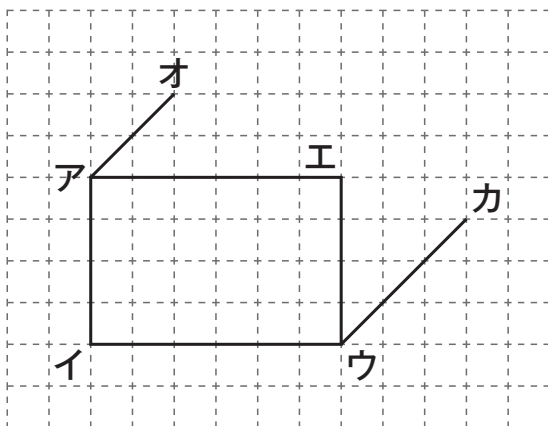
まず、下のように点アから点オまでを直方体の頂点として、かきました。



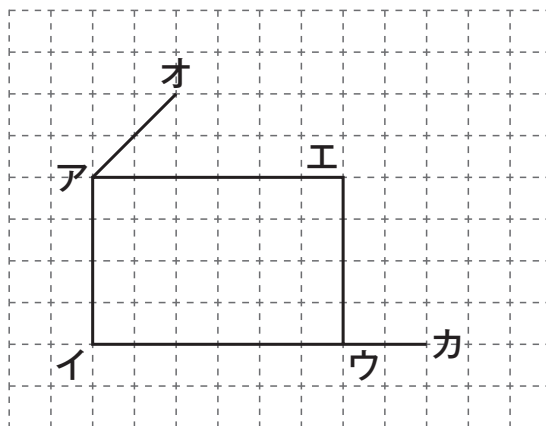
次に、下の **1** から **4** のように、点力の位置を決めて、直方体の辺ウカをかこうとしています。辺ウカとして正しいものはどれですか。

下の **1** から **4** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

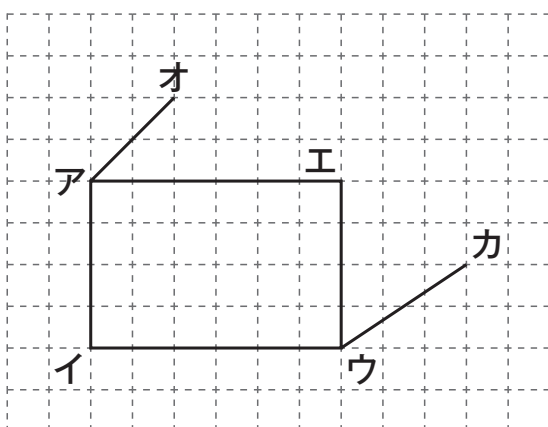
1



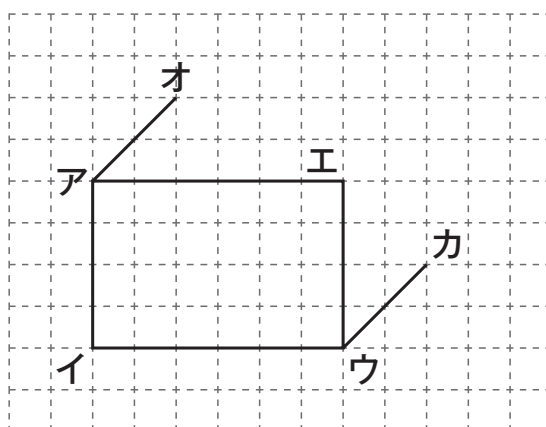
2



3



4



(2) 図1のような円柱があります。



図1

図1の円柱を、図2のように切り開くと、展開図^{てんかいず}ができます。



図2

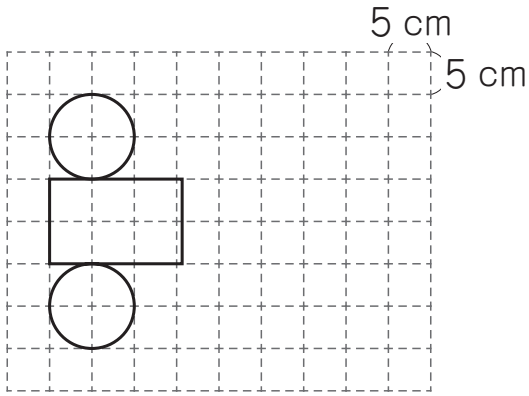
図1の円柱の展開図を、側面の形を長方形にして、工作用紙にかきます。

このとき、長方形の横の長さは、円柱の底面の円周の長さと同じになります。

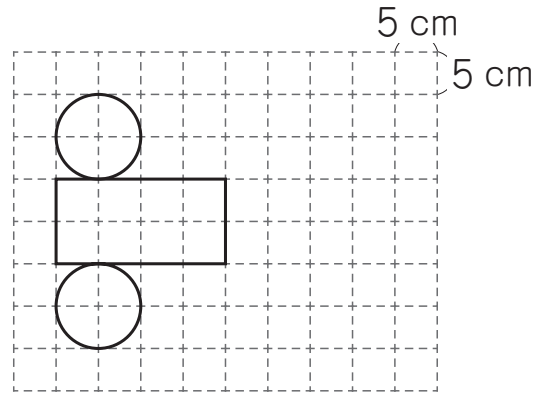
図1の円柱の展開図はどれですか。

下の 1 から 4 までの中から、最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

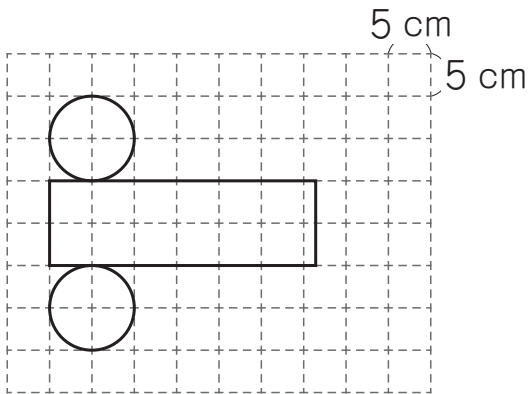
1



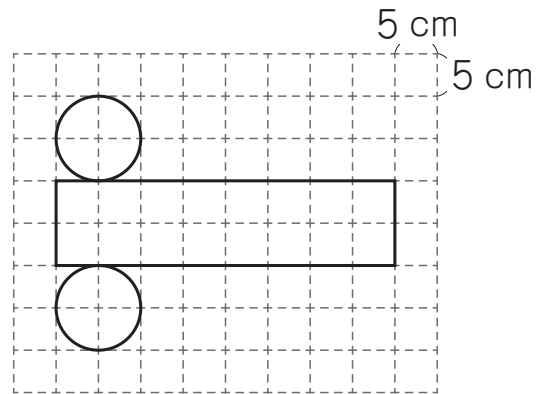
2



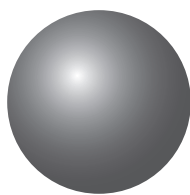
3



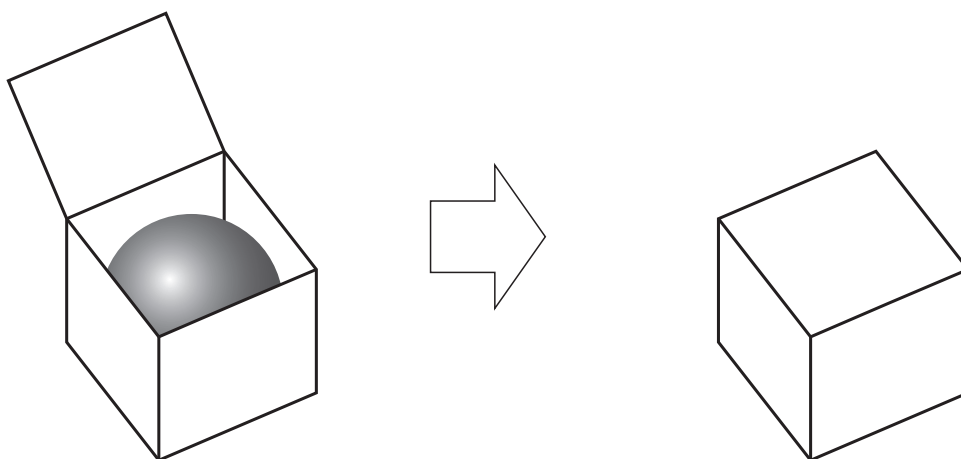
4



(3) 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。

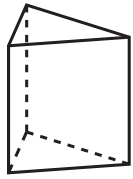


このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。

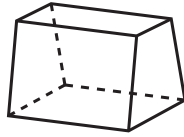


この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。
ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

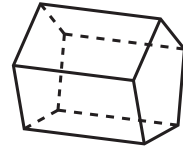
(4) ことねさんたちは、角柱の面の数について考えています。



三角柱



四角柱



五角柱



ことね

三角柱の面は5つです。三角柱には、底面が2つ、側面が3つあるからです。



はると

四角柱の面は6つです。



ひより

五角柱の面はいくつかな。

五角柱の面はいくつですか。答えを書きましょう。

また、そのわけを、底面と側面がそれぞれいくつあるのかがわかるようにして、言葉と数を使って書きましょう。

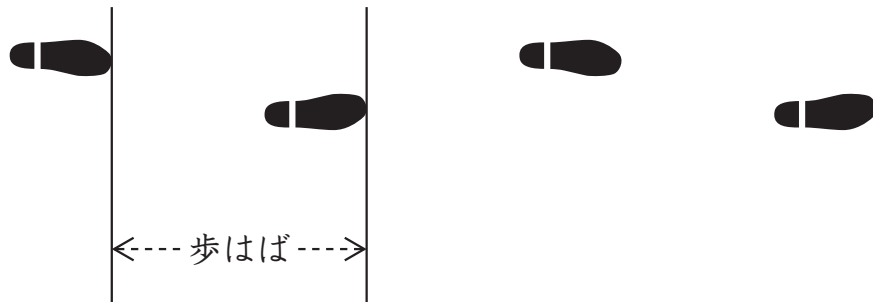
そのとき、「底面」、「側面」の2つの言葉を使いましょう。

4

あいなさんたちは、時間や速さなどについて考えています。

- (1) あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540 mです。あいなさんの歩はばを0.6 mとします。



家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。

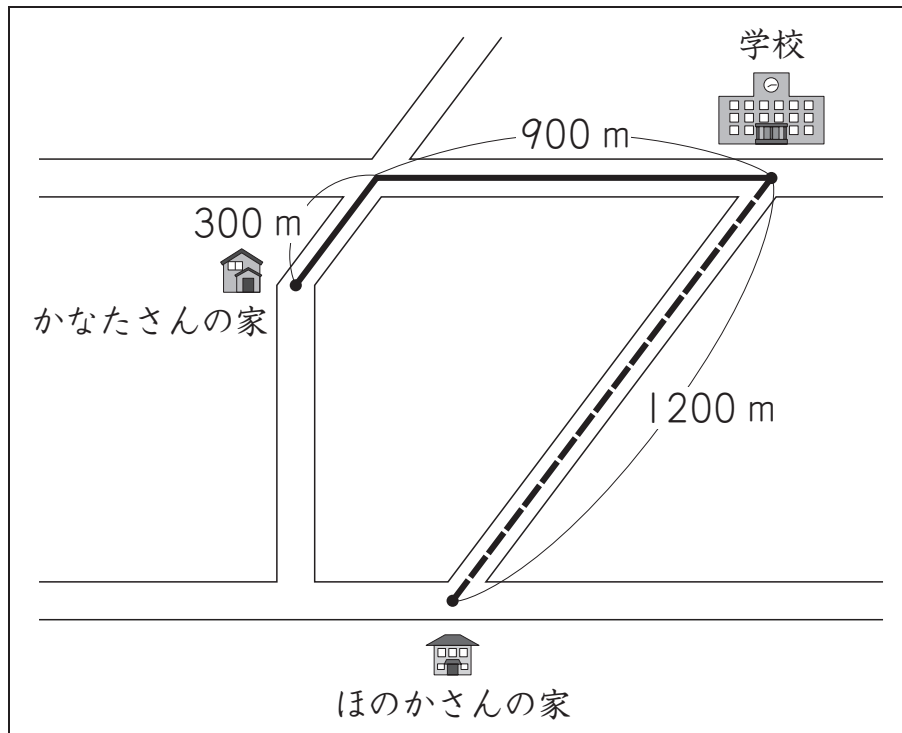
$540 \div 0.6$ を計算しましょう。

- (2) たけるさんは、3分間で180 m歩きました。同じ速さで歩き続けると、1800 mを歩くのに何分間かかりますか。

答えを書きましょう。

(3) かなたさんとほのかさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。

家から学校までの道のり



家から学校までの道のりは、上の図のとおりです。

家から学校まで、かなたさんは 20 分間、ほのかさんは 24 分間かかりました。

それぞれの家から学校までの歩く速さを比べると、かなたさんとほのかさんのどちらが速いですか。

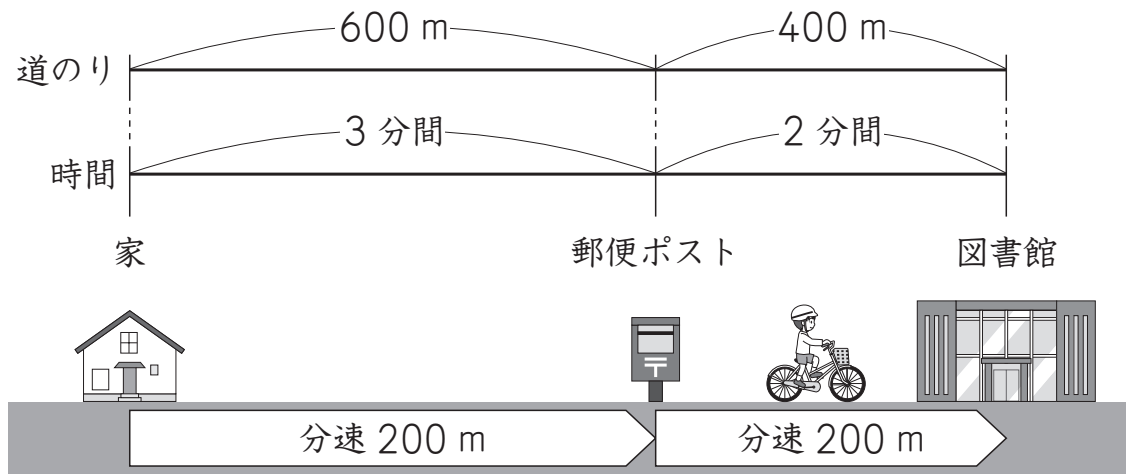
下の **1** と **2** から選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

1 かなたさん

2 ほのかさん

- (4) たけるさんは自転車で、家から郵便ポストの前を^{ゆうびん}通って図書館まで行きました。家から図書館まで、5分間かかりました。



家から郵便ポストまでは、道のりは600 mで、3分間かかり、速さは分速200 mでした。

郵便ポストから図書館までは、道のりは400 mで、2分間かかり、速さは分速200 mでした。

家から図書館までの自転車の速さは、分速何 m ですか。

答えを書きましょう。

調査問題は、2 ページあとに続きます。

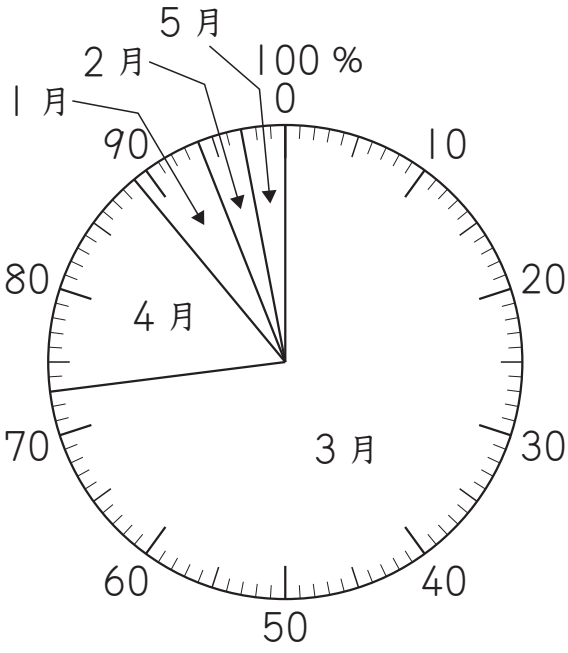
5

こうたさんは、桜の開花日について興味をもちました。桜の開花日とは、各地で基準となっている桜の木で5～6輪^{りん}以上の花が開いた状態となった最初の日のことです。

(1) 全国各地の観測地のデータを調べたところ、^{ちいき}地域によって桜の開花日がちがうことがわかりました。

下の円グラフは、2023年の開花日について、月別に整理し、その^{わりあい}割合を表したものです。

開花日の月別の割合（2023年）



「4月」の割合は、全体の何%ですか。答えを書きましょう。

- (2) こうたさんは、同じ地域ちいきに住んでいるよしださんと、桜の開花日が何月だったかについて話しています。



わたし
私たちの住んでいるC市では、最近さいきんは、開花日が3月であることが多いと感じています。しかし、私が子どもだった1960年代は、開花日が4月であることが多かったと思います。

1960年代とは、1960年から1969年までの10年間のことです。
こうたさんは、よしださんのお話を聞いて、1960年代では、3月と4月のどちらで開花日が多かったかについて、興味をもちました。
そこで、1960年代の開花日について、インターネットで調べ、右の表に整理しました。

右の表をもとにして、1960年代のC市では、開花日が3月だった年と4月だった年が、それぞれ何回あったかについて、下の表にまとめます。

C市の開花日の月別の回数 (1960年代)

開花日の月	回数 (回)
3月	㊦
4月	㊧

上の表の中の㊦、㊧にあてはまる数を書きましょう。

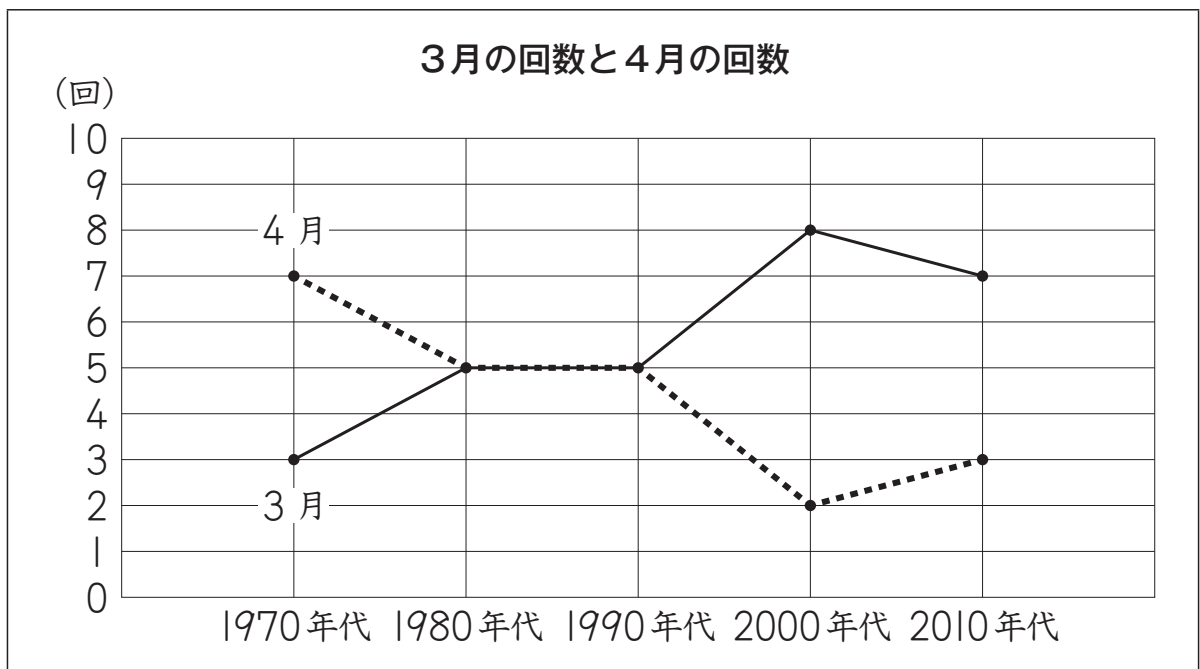
各市の桜の開花日（1960年代）

年 \ 市	A市	B市	C市	D市
1960	3月28日	3月23日	3月28日	3月29日
1961	4月1日	3月31日	4月3日	4月1日
1962	4月2日	3月30日	4月6日	4月5日
1963	4月4日	4月2日	4月6日	4月5日
1964	4月4日	4月2日	4月5日	4月3日
1965	4月8日	4月2日	4月12日	4月13日
1966	3月25日	3月26日	3月26日	3月29日
1967	3月31日	3月29日	3月30日	4月1日
1968	3月31日	4月2日	4月4日	4月4日
1969	4月4日	4月5日	4月8日	4月9日

（きしやうちやう気象庁ホームページをもとに作成。）

(3) こうたさんは、1970年代から2010年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970年代以降は、開花日の月が3月と4月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の3月の回数と4月の回数を、下のよう折れ線グラフに表しました。



こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。



1970年代は、3月の回数より4月の回数のほうが4回多いですね。



3月の回数と4月の回数が同じ年代がありますね。



3月の回数と4月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、3月の回数と4月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、3月の回数と4月の回数何回ちがうかを、言葉と数を使って書きましょう。

(4) こうたさんは、3月19日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいと思い、桜の開花予想日について調べたところ、下のような桜の開花予想日の求め方を見つけました。

桜の開花予想日の求め方

- ① 2月1日から、毎日の最高気温の数値^{すうち}をたしていく。
- ② 毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。



こうた

今日は3月16日です。桜はまだ開花していません。

桜の開花予想日の求め方の①のように計算すると、3月15日までの最高気温の数値をたした答えは549でした。

3月16日からの最高気温の予報は、下の表のとおりです。

3月16日から3月19日までの最高気温の予報

日にち	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
最高気温(度)	21	20	15	14

こうたさんは、3月16日以降は予報どおりの最高気温になるとして、
桜の開花予想日の求め方を使って、桜の開花予想日を求めました。
桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて600以上になる式は、㊦だから、
桜の開花予想日は3月㊧日です。

上の㊦に入る式を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の㊧に入る数を書きましょう。

- 1** $549 + 21$
- 2** $549 + 21 + 20$
- 3** $549 + 21 + 20 + 15$
- 4** $549 + 21 + 20 + 15 + 14$

これで、算数の調査問題は終わりです。
最後に質問があります。解答時間終了後、先生の指示で回答しましょう。

【質問】 ※解答時間終了後、先生の指示で回答しましょう。

それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つ選んで、解答用紙の の中のマークらん（番号）を黒くぬりつぶしましょう。

(1) 今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

- 1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- 2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた
- 3 書く問題は全く解答しなかった

(2) 解答時間は十分でしたか。(45分)

- 1 時間が余つた
- 2 ちょうどよかった
- 3 やや足りなかった
- 4 全く足りなかった